

ペットの命と生きる本

ペットロス乗り越えるためのトライアングルケア

著：サニー カミヤ

2024年 9月発行

ペットとの別れを受け入れ、ペットの命と生きるために——
辛い別れを受け入れ、新しい命を迎えるための取り組みとして、
ターミナルケア、グリーフケア、スピリチュアルケアの
3段階のアプローチを紹介。

家族の一員として日々の喜びや悲しみを分かち合い、無条件の愛情を注ぐペットとの絆は、ときに人間以上に深く、強いものとなります。そういったペットとの別れの理由は、事故、病気、寿命などさまざまです。病気や寿命の場合、弱っていくペットを見守る介護の日々もつらいものです。死が近づいた日から命が尽きる日まで「もっと何かできることはないか」「苦痛を和らげてあげられないか」といった思いに苛まれます。そして、それはペットの死後も後悔というかたちで続いていくことがあります。この本では、そのようなペットとのつらい別れを受け入れ、そして新しい命を迎えるための取り組みとして著者が提唱する「トライアングルケア（ターミナルケア、グリーフケア、スピリチュアルケア）」という3段階のアプローチを紹介します。

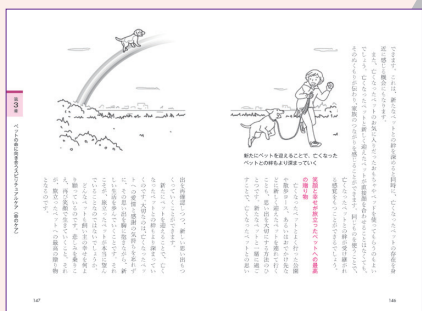


四六判 160頁
定価2,420円(本体2,200円+税)
ISBN978-4-89531-994-2

ターミナルケア

スピリチュアルケア

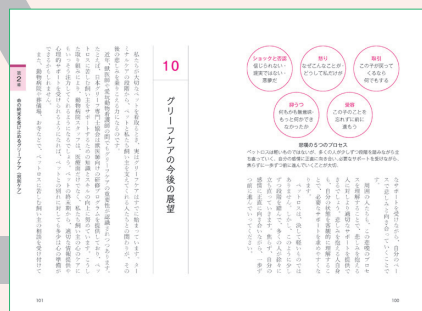
ペットとの絆を新たなかたちで継続していく方法や、新たにペットを迎えることで亡くなったペットとの絆を深めていく考え方を紹介。



グリーフケア

ペットロスによる悲しみのプロセスを理解し、それを健全に乗り越えていくための実践的なアドバイスとサポート方法を整理。

ペットの痛みや不快感を和らげる方法、快適な環境づくり、そして飼い主自身のケアについての具体的なアドバイスなどを紹介。



HEALTH TERMINAL CARE GRIEF CARE SPIRITUAL CARE NEW FAMILY

Life is one Unconditional love Eternal bond
Our love will never die and someday we will meet again

サニーさんの本はいつも具体的で
むだがないのです。
いつか来る別れの日に備え、
持っているだけで頼もしい
お守りのような本です。

吉本ばなな

『ペットの命と生きる本』 CONTENTS

第1章 命の終末に寄り添う

ターミナルケア（終末期ケア）

ターミナルケア（終末期ケア）とは
痛みの管理／メンタルケア／環境の整備／ターミナルケアには飼い主に対するサポートも含まれる

ターミナルケアの目的

家族で事前に話し合っておくことも大切

ペットの苦痛はわかりにくい

生き残るため／社会的地位を守るため／飼い主への配慮／ひと目でわかる苦痛は特に要注意／苦痛を正確に把握し、適切な処置を受ける

ペットの苦痛のサインとは

体に現れる変化（生理的サイン）／行動に現れる変化（行動的サイン）／日頃からよく観察し、少しでも変化があればすぐに対応する

痛みを評価するメリックチャート

家族で事前に話し合っておくことも大切

終末期の苦痛を取り除く介助

環境を整える／排泄の介助／飼い主とのふれあいは不可欠

ペットを癒すヒーリングタッチ

ヒーリングタッチの手順／ヒーリングタッチに期待する効果

ホリスティック獣医学

健康を多角的に捉え、さまざまなアプローチを統合する

免疫力を引き出す治療と生活習慣

免疫細胞療法／リラックスできる環境を整える／食事と栄養

苦しみから救う安楽死という選択

安楽死を選択した事例／安楽死を検討するときの留意点／亡くなったペットは飼い主が苦しむことを望まない

第2章 命の終末を受け止める

グリーフケア（祝別ケア）

グリーフケア（祝別ケア）とは

グリーフケアのプロセスは幅広い

グリーフケアの目的

温かい記憶を心の糧とする

グリーフケアを行うときの注意点

悲しみの深さは人によって異なる／ペットの死に対する子どもの反応／声がけとふれあい（ケアハグ）／悲嘆の極みにある人への対応と注意点

ペットから飼い主へのメッセージ

温かい記憶を心の糧とする

ペットロスを取りこえる4ステップ

ステップ1 喪失の事実を受け入れる／ステップ2 悲しみと向き合い、徐々に乗り越える／ステップ3 ペットのいない日常に慣れる／ステップ4 失ったペットを心において生活する／急がずに自分のペースで進んでいく

グリーフケアの事前準備

ペットの葬祭場を調べておく／死後の手続きを把握しておく／情報収集とペットロス体験の共有

ペットの旅立ちを受け入れる祝別式

魂の旅立ちを祝福する／感謝の思いをかみしめて、祝別の手紙を書く

生前に近い姿でお別れるために

遺体を清める／遺体を安置する

悲しみのプロセス

ショックと否認／怒り／取引／抑うつ／受容

グリーフケアの今後の展望

命の循環

飼い主や仲間を失ったペットへの配慮とケア

飼い主が亡くなったらペットはどうなる／ペットの悲しみについて私たちは何を知っているのか／

ペットの悲しみの兆候／悲嘆に暮れるペットへのサポート／愛する存在の遺体をみせる／悲しみは成長の旅／同居ペットの死も悲しむのか

ペットに遺産を残す方法

負担付遺贈／負担付死因贈与契約／ペット信託

第3章 ペットの命に向き合う

スピリチュアルケア（命のケア）

スピリチュアルケア（命のケア）とは

ペットとの絆を新たなかたちで継続する

スピリチュアルケアの目的

深刻なスピリチュアルペイン／スピリチュアルペインを癒す方法

死を「魂の成長と進化」と捉える

解放された魂は私たちのすぐそばにある／ポジティブな状態で魂とつながっていく

猫は天使で犬は神

古代から変わらない普遍的な願い

マキアの呼吸で心をオープンに

マキアの呼吸法の実践

ペットの魂を送り出す祝別式

祝別式の準備（時間と場所）／式次第／レセプション／祝迎の儀式／思い出以上の価値をもたらす祝別式

ペットと過ごした日々で得られるもの

悲しみの先に新しい人生の扉がある

旅立ったペットは飼い主に何を望むか

ペットの魂を常に身近に感じる

新たなペットを迎えるという命のつながり

笑顔と幸せが旅立ったペットへの最高の贈り物

付録 「トライアングルケア講習会」に参加して



【著】サニー カミヤ Sunny Kamiya

一般社団法人日本国際動物救命救急協会代表理事／一般社団法人日本防災教育訓練センター代表理事。

1962年福岡県生まれ。福岡市消防局のレスキュー隊小隊長を務めた後、国際緊急援助隊員、ニューヨーク州救急隊員として活動。人命救助者数は1,500名以上を数える。アメリカに22年在住し、ハワイのマウイ島で牧師を務めた経験もある。現在はアメリカ国籍。2013年より再び活動拠点を日本に移し、リスク・危機管理、防災、防犯、各種テロ対策コンサルタントなどの活動を行う。さらには「助かる命を助けるために」をテーマに、ペットの救命救急法（ペットセーバープログラム、エキゾチックペットセーバープログラム）の講習を日本全国で展開。ペットの飼い主や消防士などに、日常事故や自然災害時における実践的な動物愛護と保護に向けた取り組み、および飼い主とペットの「生命・身体・財産・生活・自由」を守るための防災教育の普及活動を行っている。また、2023年より「トライアングルケア講習会」を実施し、ペットの命が虹の橋を渡るまでのプロセスにおける、ペットと飼い主への総合的なケアについての啓発活動を展開している。NHK「逆転人生」などメディア出演多数。著書に『ペットの命を守る本：もしもに備える救急ガイド』（緑書房）、『エキゾチックペットの命を守る本：もしもに備える救急ガイド』（同）、『台風や地震から身を守ろう：国際レスキュー隊サニーさんが教えてくれたこと』、『けがや熱中症から身を守ろう：同』、『交通事故や火事から身を守ろう：同』（いずれも評論社）。



株式会社 緑書房

〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-4-14 OZAWAビル
販売部 TEL.03-6833-0560 FAX.03-6833-0566
webショップ <https://www.midorishobo.co.jp>



お近くに書店がない場合は、下記に必要事項をご記入のうえ、緑書房までご注文ください。

お支払方法は、宅配で商品をお届けした際に代金をいただく「代金引換」となります。送料として別途660円（税込）をご負担いただきます。

※個人情報の利用目的：お申込みいただいた住所等の個人情報はご注文商品の発送のほか、弊社発行物などのご案内に利用する場合がございます。

ペットの命と生きる本	定価2,420円（本体2,200円＋税） ISBN978-4-89531-994-2 緑書房	注文数	書店印
ご住所（〒 _____ ）			
フリガナ	TEL		
お名前	FAX		